

研修記録シート(主任更新)の提出について

- 本研修の受講に伴い、「研修記録シート」の事前および事後の提出が必要です。
- 研修記録シートは、厚生労働省の介護支援専門員研修ガイドラインに基づき、提出が求められています。
- ご提出いただいた個人情報は本研修の運営にのみ利用し、結果の公表等で個人が特定されることはありません。

※この研修が修了するまで記入をしながら保管をしておいてください。

(1)目的

研修記録シートは、研修受講前後を通して、各自の理解度を把握し、研修による学習効果の向上と学習後のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てる目的として使用します。

(2)シートの種類

このシートは2種類で構成されています。

●シート1(目標)



研修を通して1枚

●シート2(評価・振り返り)



各科目ごとに設問あり。

①研修記録シート1(目標)

シート
1

「受講者」と「管理者」が受講に当たっての目標と評価(効果)を共有するためのシートです。

受講前

受講前に、「受講者」と「管理者」が相談して「研修に期待すること」「目標」を記入してください。

受講3ヶ月後

受講3か月後に、「受講者」と「管理者」が目標に対する評価を記入してください。提出の必要はありません。

②研修記録シート2(評価・振り返り)

シート
2

「受講者」が研修の「受講前」「受講直後」「受講3か月後」に記入し、自己評価をするためのシートです。科目毎に項目があり、学ぶ内容に沿って自己評価を記入します。

受講前

各項目について、受講前の段階の自身の自己評価を記入してください。(評価のみ)

受講直後

【評価】

受講直後の自己評価を記入し、提出してください。

【振り返り】

「受講者」が科目の学習時に感じたことを書き留め、今後の学習方針や取り組みの検討時に見返すものです。

受講直後から継続して記入します。Eラーニング講義と集合研修で学んだことを合わせて記入ください。理解したこと、出来なかったこと、主観的・感情的な記述(嬉しかったこと、腑に落ちたこと、講師の話し方など感情的な内容)も重要なので記載します。

(評価の欄の下に自由記述でご記入ください。記入内容が少ない場合追記を求めることがあります。)

受講3か月後

受講3か月後を目途に、実践で活用した際の自己評価を記入してください。

(3) 提出期限

①提出の時期																	
<table border="1"><thead><tr><th colspan="2">シート1(目標)</th></tr></thead><tbody><tr><td>1. 受講前</td><td>○</td></tr><tr><td>2. 受講直後</td><td>-</td></tr><tr><td>3. 受講3か月後</td><td>-</td></tr></tbody></table>	シート1(目標)		1. 受講前	○	2. 受講直後	-	3. 受講3か月後	-	<table border="1"><thead><tr><th colspan="2">シート2(評価・振り返り)</th></tr></thead><tbody><tr><td>1. 受講前</td><td>○(評価のみ)</td></tr><tr><td>2. 受講直後</td><td>○</td></tr><tr><td>3. 受講3か月後</td><td>-</td></tr></tbody></table>	シート2(評価・振り返り)		1. 受講前	○(評価のみ)	2. 受講直後	○	3. 受講3か月後	-
シート1(目標)																	
1. 受講前	○																
2. 受講直後	-																
3. 受講3か月後	-																
シート2(評価・振り返り)																	
1. 受講前	○(評価のみ)																
2. 受講直後	○																
3. 受講3か月後	-																
○ ……要提出 - ……提出不要																	

②提出期限
①受講前…… 令和8年 6月19日(金)まで
②受講直後…… 令和8年11月 2日(月)まで

(4) 入力・提出方法

※Googleフォームを利用して提出していただきます。
ご自身の回答は、シートに記入する等必ず手元に残して下さい。
※Googleアカウントをお持ちでない方は、入力中のデータを保存することができませんので、受講直後に用紙に書き留めておき、研修終了後に入力することをお勧めします。

①か②いずれかの方法で専用ページから入力します。

① 下記二次元コードを読み取り、専用ページから入力をしてください。

受講前評価二次元コード

提出締切 6月19日(金)

受講後評価二次元コード

提出締切 11月2日(月)

② 本会のホームページから「介護支援専門員法定研修」⇒「主任介護支援専門員更新研修」⇒「研修記録シート」からGoogleフォームのURLをクリックしてください。

受講前URL <https://forms.gle/vkqzSME9U4GHvdz99>

受講後URL <https://forms.gle/2XaGiqSPQs83n3qY6>

※記入の必要がある項目のみ表示されますのでご記入ください。

※空欄がある場合は次のページに進むことができません。

※全て入力したら送信ボタンを押してください。それで完了となります。

(5) その他注意事項

※提出は受講前と受講後の2回あります。それぞれ提出が確認できなければ、修了できませんのでご注意ください。

研修記録シート1(目標)

この事前提出シートは、研修受講前に「受講者」と「管理者」が受講にあたっての目標を共有するためのものです。研修に期待すること、目標、成果等を記入してください。
※受講目標は受講者と管理者で相談して決めてください。
※管理者の記入欄は、受講者自身が管理者の場合、運営法人の指導的立場の方が記入してください。
受講者が管理者本人、又は一人ケアマネである等の理由により、管理者が記入できない場合には、その理由を記入してください。

研修名:

氏名

受講番号

1. 受講前

受講者記入欄 : 受講目標(研修後にどのような行動ができるようになりたいか)を記載してください。

入力日

管理者記入欄 : 受講者に研修で学んでほしいこと・期待することを記載してください。

記入者氏名

所属先

入力日

役職

2. 受講後(3カ月後程度)

受講者記入欄 : 受講成果(目標の達成と実践への活用の状況)の自己評価を記載してください。

入力日

管理者記入欄 : 受講成果(受講者の目標の達成と実践への活用状況)を記載してください。

記入者氏名

所属先

入力日

役職

研修記録シート2(評価)

この振り返りシートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましよう。

研修名: 主任更新
科目名: ①介護保険制度及び地域包括ケアシステムの動向

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 介護保険制度等の改正の内容とその理由について説明できる。				
② 介護保険以外の制度の最新動向について説明できる。				
③ 社会資源を活用し、関係機関等との連携やネットワークの構築を実施できる。				
④ 介護保険制度や介護支援専門員を取り巻く現状、課題を踏まえ、介護支援専門員への指導・支援を実施できる。				
⑤ 介護支援専門員が抱える課題や取り巻く状況などを把握し、対応策の立案ができる。				
⑥ 介護保険制度及び地域包括ケアの動向を周知する上で、必要な情報の収集ができる。				

【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない

振り返り	(1)あなたのケアマネジメント実践を高めるために得たことは何ですか (2)得たことを実践でどのように活かそうですか (3)本科目に関連して、あなたが更に学んでいく必要があると考えることは何ですか (4)その他、この科目で感じたことは何ですか
	(記入欄)

※振り返りについては、受講直後の評価とあわせて記入してください。

研修記録シート2(評価)

研修名：主任更新

科目名：②ケアマネジメントの実践における倫理的な課題に対する支援

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 高齢者の権利を擁護する上で必要な制度等の動向を踏まえた、実践のあり方の倫理的視点からの見直しを行うことができる。				
② ケアマネジメントプロセスに関する最新の知見を踏まえた、実践のあり方の見直しを行うことができる。				
③ 介護支援専門員に対して、ケアマネジメントを行う際の倫理的課題と対応方法について説明できる。				
④ 介護支援専門員が、自らの倫理的判断力を高められるような振り返りの支援ができる。				

【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない

- (1) あなたのケアマネジメント実践を高めるために得たことは何ですか
 (2) 得たことを実践でどのように活かそうですか
 (3) 本科目に関連して、あなたが更に学んでいく必要があると考えることは何ですか
 (4) その他、この科目で感じたことは何ですか

(記入欄)

振り返り

※振り返りについては、受講直後の評価とあわせて記入してください。

研修記録シート2(評価)

研修名：主任更新

科目名：③リハビリテーション及び福祉用具等の活用に関する理解

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 実践事例の意見交換・振り返りから、課題や不足している視点を認識し分析できる。				
② 分析に必要な根拠を明確にし、改善策を講じ、介護支援専門員に対する指導及び支援を実践できる。				
③ リハビリテーションや福祉用具等を活用するに当たって重要となる医師やリハビリテーション専門職等との連携方法等ネットワークづくりを指導できる。				
④ 連携やネットワークづくりにおいて、課題や不足している視点を認識し、分析する手法及び改善方法の指導ができる。				
⑤ リハビリテーションや福祉用具の活用を検討するに当たり、インフォーマルサービスも含めた地域の社会資源を活用したケアマネジメントを指導できる。				
⑥ ケアマネジメントの実践において、社会資源の開発など地域づくりの視点を含め、課題や不足している視点を認識し分析する手法及び改善方法の指導ができる。				
⑦ リハビリテーションや福祉用具の指導をする上で、必要な情報を収集できる。				

【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない

- (1)あなたのケアマネジメント実践を高めるために得たことは何ですか
 (2)得たことを実践でどのように活かそうですか
 (3)本科目に関連して、あなたが更に学んでいく必要があると考えることは何ですか
 (4)その他、この科目で感じたことは何ですか

(記入欄)

振り返り

※振り返りについては、受講直後の評価とあわせて記入してください。

研修記録シート2(評価)

研修名: 主任更新

科目名: ④-1主任介護支援専門員としての実践の振り返りと指導及び支援の実践:生活の継続及び家族等を支える基本的なケアマネジメント

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 高齢者の生理、心理、生活環境などの構造的な理解に基づいたケアマネジメントの実践について介護支援専門員に対する指導・支援を実施できる。				
② 適切なケアマネジメント手法の考え方にに基づき、アセスメントや居宅サービス計画等の作成についての指導・支援ができる。				
③ 適切なケアマネジメント手法の考え方にに基づき、インフォーマルサービスも含めた地域の社会資源を活用したケアマネジメントを指導できる。				
④ 適切なケアマネジメント手法の考え方にに基づき、地域で特に必要とされる支援内容の傾向や社会資源の不足等について、地域ケア会議等への提言ができる。				
⑤ 適切なケアマネジメント手法の考え方にに基づいた指導・支援や地域づくり等の実践事例について、考察し、他の事例等への応用ができる。				
【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない				
振り返り	(1)あなたのケアマネジメント実践を高めるために得たことは何ですか (2)得たことを実践でどのように活かそうですか (3)本科目に関連して、あなたが更に学んでいく必要があると考えることは何ですか (4)その他、この科目で感じたことは何ですか			
	(記入欄)			
※振り返りについては、受講直後の評価とあわせて記入してください。				

研修記録シート2(評価)

研修名: 主任更新

科目名: ④-2主任介護支援専門員としての実践の振り返りと指導及び支援の実践:脳血管疾患のある方のケアマネジメント

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 実践事例の意見交換・振り返りから、適切なケアマネジメント手法の考え方を踏まえつつ、課題や不足している視点を認識し分析できる。				
② 分析に必要な根拠を明確にし、改善策を講じ、介護支援専門員に対する指導・支援を実践できる。				
③ 脳血管疾患のある方のケアマネジメントにおいて重要となる関係機関、多職種、地域住民との連携方法等ネットワークづくりを指導・支援できる。				
④ 連携やネットワークづくりにおける課題や不足している視点を認識し分析する手法及び改善方法の指導・支援ができる。				
⑤ 脳血管疾患のある方への支援内容等を検討するにあたり、インフォーマルサービスも含めた地域の社会資源を活用したケアマネジメントを指導・支援できる。				
⑥ ケアマネジメントの実践において、社会資源の開発など地域づくりを含め、課題や不足している視点を認識し分析する手法及び改善方法の指導・支援ができる。				
⑦ 事例の指導・支援をする上で、必要な情報を収集できる。				
⑧ 適切なケアマネジメント手法の考え方にに基づき、脳血管疾患のある方のケアマネジメントに関して、アセスメントや居宅サービス計画等の作成についての指導・支援ができる。				
⑨ 脳血管疾患のある方のケアマネジメントに関する適切なケアマネジメント手法の考え方に基づいた指導・支援や地域づくり等の実践事例について、考察し、他の事例等への応用ができる。				
【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない				
振り返り	(1)あなたのケアマネジメント実践を高めるために得たことは何ですか (2)得たことを実践でどのように活かそうですか (3)本科目に関連して、あなたが更に学んでいく必要があると考えることは何ですか (4)その他、この科目で感じたことは何ですか			
	(記入欄)			
※振り返りについては、受講直後の評価とあわせて記入してください。				

研修記録シート2(評価)

研修名：主任更新

科目名：④-3主任介護支援専門員としての実践の振り返りと指導及び支援の実践：認知症のある方及び家族等を支えるケアマネジメント

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 実践事例の意見交換・振り返りから、適切なケアマネジメント手法の考え方を踏まえつつ、課題や不足している視点を認識し分析できる。				
② 分析に必要な根拠を明確にし、改善策を講じ、介護支援専門員に対する指導・支援を実践できる。				
③ 認知症の要介護者等及び家族への支援に当たって重要となる関係機関、多職種、地域住民との連携方法等ネットワークづくりを指導・支援できる。				
④ 連携やネットワークづくりにおいての課題や不足している視点を認識し分析する手法及び改善方法の指導・支援ができる。				
⑤ 認知症の要介護者等への支援内容等を検討するにあたり、インフォーマルサービスも含めた地域の社会資源を活用したケアマネジメントを指導・支援できる。				
⑥ ケアマネジメントの実践において、社会資源の開発など地域づくりを含め、課題や不足している視点を認識し分析する手法及び改善方法の指導・支援ができる。				
⑦ 事例の指導・支援をする上で、必要な情報を収集できる。				
⑧ 適切なケアマネジメント手法の考え方にに基づき、認知症の要介護者等のケアマネジメントに関して、アセスメントや居宅サービス計画等の作成についての指導・支援ができる。				
⑨ 認知症の要介護者等のケアマネジメントに関する適切なケアマネジメント手法の考え方に基づいた指導・支援や地域づくり等の実践事例について、考察し、他の事例等への応用ができる。				

【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない

- (1)あなたのケアマネジメント実践を高めるために得たことは何ですか
(2)得たことを実践でどのように活かそうですか
(3)本科目に関連して、あなたが更に学んでいく必要があると考えることは何ですか
(4)その他、この科目で感じたことは何ですか

(記入欄)

振り返り

※振り返りについては、受講直後の評価とあわせて記入してください。

研修記録シート2(評価)

研修名：主任更新

科目名：④-4主任介護支援専門員としての実践の振り返りと指導及び支援の実践：大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメント

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 実践事例の意見交換・振り返りから、適切なケアマネジメント手法の考え方を踏まえつつ、課題や不足している視点を認識し分析できる。				
② 分析に必要な根拠を明確にし、改善策を講じ、介護支援専門員に対する指導・支援を実践できる。				
③ 大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメントにおいて重要となる関係機関、多職種、地域住民との連携方法等ネットワークづくりを指導・支援できる。				
④ 連携やネットワークづくりにおける課題や不足している視点を認識し分析する手法及び改善方法の指導・支援ができる。				
⑤ 大腿骨頸部骨折のある方への支援内容等を検討するにあたり、インフォーマルサービスも含めた地域の社会資源を活用したケアマネジメントを指導・支援できる。				
⑥ ケアマネジメントの実践において、社会資源の開発など地域づくりを含め、課題や不足している視点を認識し分析する手法及び改善方法の指導・支援ができる。				
⑦ 事例の指導・支援をする上で、必要な情報を収集できる。				
⑧ 適切なケアマネジメント手法の考え方にに基づき、大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメントに関して、アセスメントや居宅サービス計画等の作成についての指導・支援ができる。				
⑨ 大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメントに関する適切なケアマネジメント手法の考え方に基づいた指導・支援や地域づくり等の実践事例について、考察し、他の事例等への応用ができる。				

【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない

振り返り	(1)あなたのケアマネジメント実践を高めるために得たことは何ですか (2)得たことを実践でどのように活かそうですか (3)本科目に関連して、あなたが更に学んでいく必要があると考えることは何ですか (4)その他、この科目で感じたことは何ですか
	(記入欄)

※振り返りについては、受講直後の評価とあわせて記入してください。

研修記録シート2(評価)

研修名: 主任更新

科目名: ④-5主任介護支援専門員としての実践の振り返りと指導及び支援の実践:心疾患のある方のケアマネジメント

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 実践事例の意見交換・振り返りから、適切なケアマネジメント手法の考え方を踏まえつつ、課題や不足している視点を認識し分析できる。				
② 分析に必要な根拠を明確にし、改善策を講じ、介護支援専門員に対する指導・支援を実践できる。				
③ 心疾患を有する方のケアマネジメントにおいて重要となる関係機関、多職種、地域住民との連携方法等ネットワークづくりを指導・支援できる。				
④ 連携やネットワークづくりにおける課題や不足している視点を認識し分析する手法及び改善方法の指導が・支援できる。				
⑤ 心疾患を有する方への支援内容等を検討するにあたり、インフォーマルサービスも含めた地域の社会資源を活用したケアマネジメントを指導・支援できる。				
⑥ ケアマネジメントの実践において、社会資源の開発など地域づくりを含め、課題や不足している視点を認識し分析する手法及び改善方法の指導・支援ができる。				
⑦ 事例の指導・支援をする上で、必要な情報を収集できる。				
⑧ 適切なケアマネジメント手法の考え方にに基づき、心疾患を有する方のケアマネジメントに関して、アセスメントや居宅サービス計画等の作成についての指導・支援ができる。				
⑨ 心疾患を有する方のケアマネジメントに関する適切なケアマネジメント手法の考え方に基づいた指導・支援や地域づくり等の実践事例について、考察し、他の事例等への応用ができる。				
【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない				
振り返り	(1)あなたのケアマネジメント実践を高めるために得たことは何ですか (2)得たことを実践でどのように活かそうですか (3)本科目に関連して、あなたが更に学んでいく必要があると考えることは何ですか (4)その他、この科目で感じたことは何ですか			
	(記入欄)			
※振り返りについては、受講直後の評価とあわせて記入してください。				

研修記録シート2(評価)

研修名: 主任更新

科目名: ④-6主任介護支援専門員としての実践の振り返りと指導及び支援の実践: 誤嚥性肺炎の予防のケアマネジメント

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 実践事例の意見交換・振り返りから、適切なケアマネジメント手法の考え方を踏まえつつ、課題や不足している視点を認識し分析できる。				
② 分析に必要な根拠を明確にし、改善策を講じ、介護支援専門員に対する指導・支援を実践できる。				
③ 誤嚥性肺炎の予防のためのケアマネジメントにおいて重要となる関係機関、多職種、地域住民との連携方法等ネットワークづくりを指導・支援できる。				
④ 連携やネットワークづくりにおける課題や不足している視点を認識し分析する手法及び改善方法の指導・支援ができる。				
⑤ 誤嚥性肺炎のリスクが大きい方への支援内容等を検討するにあたり、インフォーマルサービスも含めた地域の社会資源を活用したケアマネジメントを指導・支援できる。				
⑥ ケアマネジメントの実践において、社会資源の開発など地域づくりを含め、課題や不足している視点を認識し分析する手法及び改善方法の指導・支援ができる。				
⑦ 事例の指導・支援をする上で、必要な情報を収集できる。				
⑧ 適切なケアマネジメント手法の考え方にに基づき、誤嚥性肺炎の予防のためのケアマネジメントに関して、アセスメントや居宅サービス計画等の作成についての指導・支援ができる。				
⑨ 誤嚥性肺炎の予防のためのケアマネジメントに関する適切なケアマネジメント手法の考え方に基づいた指導・支援や地域づくり等の実践事例について、考察し、他の事例等への応用ができる。				

【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない

振り返り	(1) あなたのケアマネジメント実践を高めるために得たことは何ですか (2) 得たことを実践でどのように活かそうですか (3) 本科目に関連して、あなたが更に学んでいく必要があると考えることは何ですか (4) その他、この科目で感じたことは何ですか
	(記入欄)

※振り返りについては、受講直後の評価とあわせて記入してください。

研修記録シート2(評価)

研修名: 主任更新

科目名: ④-7主任介護支援専門員としての実践の振り返りと指導及び支援の実践: 看取り等における看護サービスの活用に関する事例

項目		受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)					
①	実践事例の意見交換・振り返りから、課題や不足している視点を認識し、分析できる。				
②	分析に必要な根拠を明確にし、改善策を講じ、介護支援専門員に対する指導及び支援を実践できる。				
③	看護サービスを活用するにあたって重要となる医師や看護師等との連携方法等ネットワークづくりを指導できる。				
④	連携やネットワークづくりにおいて、課題や不足している視点を認識し分析する手法及び改善方法の指導ができる。				
⑤	看護サービスの活用を検討するにあたり、インフォーマルサービスも含めた地域の社会資源を活用したケアマネジメントを指導できる。				
⑥	ケアマネジメントの実践において、社会資源の開発など地域づくりを含め課題や不足している視点を認識し分析する手法及び改善方法の指導ができる。				
⑦	看取り等における看護サービスの活用事例を指導する上で、必要な情報を収集できる。				
【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない					
振り返り	(1)あなたのケアマネジメント実践を高めるために得たことは何ですか (2)得たことを実践でどのように活かそうですか (3)本科目に関連して、あなたが更に学んでいく必要があると考えることは何ですか (4)その他、この科目で感じたことは何ですか				
	(記入欄)				
※振り返りについては、受講直後の評価とあわせて記入してください。					

研修記録シート2(評価)

研修名: 主任更新

④-8主任介護支援専門員としての実践の振り返りと指導及び支援の実践: 家族への
科目名: 支援の視点や社会資源の活用に向けた関係機関との連携が必要な事例のケアマネジメント

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 実践事例の意見交換・振り返りから、課題や不足している視点を認識し分析できる。				
② 分析に必要な根拠を明確にし、改善策を講じ、介護支援専門員に対する指導・支援を実践できる。				
③ 課題が重層的な方のケアマネジメントにおいて重要となる関係機関、多職種、地域住民との連携方法等ネットワークづくりを指導・支援できる。				
④ 連携やネットワークづくりにおける課題や不足している視点を認識し分析する手法及び改善方法の指導・支援ができる。				
⑤ 課題が重層的な方への支援内容等を検討するにあたり、インフォーマルサービスも含めた地域の社会資源を活用したケアマネジメントを指導・支援できる。				
⑥ ケアマネジメントの実践において、社会資源の開発など地域づくりを含め、課題や不足している視点を認識し分析する手法及び改善方法の指導・支援ができる。				
⑦ 事例の指導・支援をする上で、必要な情報を収集できる。				
⑧ 課題が重層的な方のマネジメントに関して、アセスメントや居宅サービス計画等の作成についての指導・支援ができる。				
⑨ 課題が重層的な方のマネジメントに関する指導や地域づくり等の実践事例について、考察し、他の事例等への応用ができる。				
【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない				
振り返り	(1)あなたのケアマネジメント実践を高めるために得たことは何ですか (2)得たことを実践でどのように活かそうですか (3)本科目に関連して、あなたが更に学んでいく必要があると考えることは何ですか (4)その他、この科目で感じたことは何ですか			
	(記入欄)			
※振り返りについては、受講直後の評価とあわせて記入してください。				